

令和8年度

総合健診及び人間ドック 申込のご案内



甲斐市では、20歳（令和9年3月31日現在）以上の人を対象に健診を行っています。
調査票には、すでに対象者の氏名が印字されています。
健診の内容・対象となる健診の種類や検査項目を確認の上、お申込みください。
調査票は、健診受診調査を兼ねています。市が実施する健診を利用しない人も該当する項目を記入し返信してください。

甲斐市の健診について

甲斐市では、2つの健診を行っています。

総合健診 基本健診・特定健診
がん検診

人間ドック

自分の加入保険の種類を確認しましょう

国民健康保険

社会保険（本人）

社会保険（被扶養者）

後期高齢者保険

国保

**社保
（本人）**

**社保
（扶養）**

**後期
高齢**

⚠ 医師国保・建設国保は、社会保険になります。

自分が受けられる健診の種類を知りましょう

場合により、加入医療保険の資格情報をご確認ください。

		国保	社保 （本人）	社保 （扶養）	後期 高齢
総合健診	基本・特定健診	○	×	○	○
	がん検診	○	△※1	○	○
人間ドック	40歳以上	○	×	○	○

注意事項

※1 がん検診の中で職場や加入医療保険者で実施していないものがある場合は、健康増進課までお問い合わせください。

40歳以上の人は、「特定健診受診券（集合契約B）」が必要になります。交付方法は、加入医療保険者にお問い合わせください。

一定の障がいのある65歳以上の人を含む。

⚠ 社会保険本人は、職場で1年に1回、定期に行う健診が定められているため、市で行う特定健診、及び人間ドックは受けることができません。加入している医療保険者にお問い合わせください。

提出期限

竜王地区：令和8年2月18日（水）
敷島・双葉地区：令和8年3月6日（金）

お住まいの地区によりご案内の発送・締め切り期日が異なります。該当地区の締め切り期日をご確認ください。
※人間ドックの郵送申請の場合は、各提出期限必着となります。

基本・特定健診を受けましょう!!

健診を受けなかった理由は？

忙しいから



自覚症状がないから



費用がかかるから



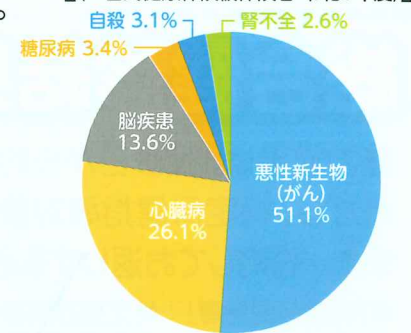
毎年受ける必要がないから



など

日本人の死因の上位を占めるのは、がん、心臓病、脳血管疾患です。
不適切な生活習慣の積み重ねは病気の発症や進行に影響を与えます。

【甲斐市における主な死因状況】
（※国民健康保険被保険者・令和6年度）



出典:国保データベースシステム「地域の全体像の把握」



甲斐市では、若い年代層における健診受診率が低くなっています。
健診を受けなかった理由は様々です。
若い頃より健診を受け、健康づくりに役立てましょう。

ご自身の健康状態を把握するために1年に1回は、健診を受けましょう。

健診内容

項目	基本健診 特定健診※1	胃がん検査 (バリウム又は 胃部内視鏡検査)	肺がん・結核検査 (胸部レントゲン検査)	大腸がん検査 (便検査)	腹部超音波検査	
検査内容	採血・尿検査・身体計測などから生活習慣病の疑いがあるか調べます。	胃・食道にがんや潰瘍などの疑いがないか調べます。 総合健診はバリウムのみ	肺がんや結核の疑いがないか調べます。	大腸がんやポリープなどの疑いがないか調べます。	肝臓・脾臓・胆のう・腎臓にがんや結石などの疑いがないか調べます。	
項目	前立腺がん検査 (血液検査) 50歳以上男性	骨粗鬆症検査 3年に1回	乳がん検査 39歳以下：超音波検査 40歳以上：マンモグラフィ検査	子宮頸がん検診 ＊指定医療機関 での検診	ABC検診 基本・特定健診を受ける人で これまで受けたことのない人 (総合健診のみ)	歯周疾患検診 ＊指定医療機関 での検診
検査内容	血液中から前立腺がんの疑いがないか調べます。 すでに前立腺がん・前立腺肥大症・前立腺炎・骨粗鬆症などの診断を受けている人は対象外となります。	骨密度を調べ、骨粗鬆症の疑いがないかを調べます。	乳房にがんの疑いがないか調べます。	おりものや子宮の細胞にがんの疑いがないか調べます。	血液検査でピロリ菌の有無とペプシノゲン値で胃がんのリスクを判定する検査です。	う歯や歯肉の状態、口腔機能等を調べます。

※1 特定健診とは、生活習慣病予防のため、40～74歳の人を対象にメタボリックシンドロームに着目して行われる健診です。

厚生労働省では、がん検診の効果について評価を行い、科学的根拠に基づいて効果があるがん検診の受け方を勧めています。

項目	胃がん検診（下記いずれか）	肺がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診
方法（※1）	胃部エックス線 胃部内視鏡（※2）	胸部エックス線	便潜血検査	頸部細胞診	マンモグラフィ
対象	50歳以上	50歳以上	40歳以上	20歳以上	40歳以上
受診間隔	2年に1回	2年に1回	1年に1回	1年に1回	2年に1回

（※1）問診を含む （※2）市では人間ドックのみ実施

詳細は…「国立がん研究センターがん情報サービス」を検索

令和8年度 市の総合健診と人間ドックについて

～ 年齢は、年度末年齢(令和9年3月31日現在)でお申し込みください。～

総合健診 (特定健診を含む)

対象者

- 国民健康保険加入者
- 後期高齢者医療保険加入者
- 社会保険被扶養者
- 社会保険本人

基本(特定)健診は対象外ですが、各種がん検診等については、職場や加入医療保険者で実施していない場合、受診可能です。

※加入医療保険が変更した場合は、受けられない健診項目が出る場合がありますので、速やかにご連絡ください。

基本健診/特定健診の検査項目

問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査

※社会保険被扶養者(40～74歳)の「心電図検査」「眼底検査」「貧血検査」は、検査結果及び健診当日の医師の判断により必要な方のみ実施されます。

肝炎ウイルス検査(過去に受けたことのない人が対象)

基本健診/特定健診の料金

基本健診対象者

20～39歳 1,000円
後期高齢者医療保険加入者.... 無料

特定健診対象者(40～74歳)

国民健康保険加入者...無料
社会保険被扶養者...加入医療保険により、自己負担額あり

※社会保険被扶養者、退職者保険本人・被扶養者で市の健診会場にて特定健診を受ける場合は、**健診当日「特定健診受診券(集合契約B)」が必要になります。**
交付方法及び自己負担額は、加入医療保険者にお問い合わせください。

各種がん検診等について

●検査項目●	39歳以下	40歳以上
胃がん検査(バリウムによる検査)	500円	無料
肺がん・結核検査(胸部レントゲン検査)	無料	
大腸がん検査(便検査)	500円	
腹部超音波検査	500円	
前立腺がん検査(血液検査) *50歳以上男性	—	
乳がん検査(マンモグラフィ、または超音波検査)	1,000円	
骨粗鬆症検査 *3年に1回	1,000円	無料
ABC検診(胃がんリスク検診) *健診当日、申し込み *基本健診/特定健診を受ける人でこれまで受けたことのない人	—	
子宮頸がん検診(指定医療機関での検診)*2年に1回	1,000円	

◎健診結果は1か月半程かかります。

◎健診後結果説明会を平日開催します。詳細は健診当日に案内を配布します。

日程等

●別紙「令和8年度の総合健診について」をご確認ください。

地区ごとに健診日を指定させていただきます(申し込み時に、日時を指定することはできません)。

日時の都合が悪い場合は健診セットが届き、指定する日時を確認してから変更のご連絡をお願いします。

※ただし、お住まいの地区の健診日より早く受診を希望される人は、スケジュールを確認の上、健康増進課までご連絡ください。

※休日健診や2歳までのお子さんの託児も実施します。ぜひご利用ください。

総合健診と人間ドックの両方を受けることはできません

人間ドック

▲ 次の人は受診できません。
◇市の総合健診を受診する人
◇社会保険本人

対象者

- 国民健康保険加入者(40歳～)
- 後期高齢者医療保険加入者
- 社会保険被扶養者(40～74歳)

※加入医療保険が変更した場合は、市の人間ドック制度で健診を受けることができない場合がありますので、速やかにご連絡ください。

人間ドック検査項目 ※一部健診機関では、実施していない検査項目があります。

【基本項目】 問診、身体計測、視力、聴力、尿検査、血圧測定、血液検査、心電図、眼底(眼圧)検査、
(特定健診を含む) 診察、結核検査、肺がん検査、胃がん検査、大腸がん検査、超音波検査

【追加項目】 前立腺がん検査、子宮がん検査、乳がん検査

助成額 ※自己負担額は、5,000円～16,000円程度(助成額を超えた費用は自己負担)

検査項目		基本検査		追加項目			
		基本項目	特定健診分の助成	前立腺がん検査	子宮がん検査	乳がん(マンモ)検査	子宮がん+乳がん(マンモ)検査
加入医療保険							
国保	山梨県国民健康保険	22,000円	+ 8,000円～10,000円程度	1,000円助成	2,000円助成	2,000円助成	3,000円助成
後期高齢	後期高齢者医療保険	30,000円					
社保(扶養)	社会保険被扶養者	22,000円	+ 加入医療保険者にお問い合わせください。				

健診項目と費用

指定健診機関

- ①赤坂台病院
 - ②三枝病院
 - ③中沢クリニック
 - ④双葉クリニック
 - ⑤竜王リハビリテーション病院
 - ⑥石和温泉病院クアハウス石和
 - ⑦甲府共立病院総合健診センター
 - ⑧甲府市医師会健診・検査センター
 - ⑨甲府城南病院
 - ⑩白根徳洲会病院
 - ⑪笛吹中央病院
 - ⑫山梨県厚生連健康管理センター
 - ⑬山梨病院健康管理センター
 - ⑭市立甲府病院
- ※指定健診機関は変更になる場合があります。
- ◎結果の説明・返却方法は、健診機関によって異なります。詳細は健診機関にご確認ください。

1.申請方法

申請は、①～③のいずれかの方法での申請となります。(社会保険被扶養者の方は③窓口のみとなります)

申請方法	対象者	申請期限	申請方法(持ち物)	受診券交付方法
①フォーム	国保 後期高齢	・前期 届き次第～3月6日(金) ・随時 4月8日(水)～9月30日(水) *上記期間外及び3月7日～4月7日はフォームによる申請はできません。	下のQRコードを読み取り、もしくはURLを入力してフォームから申請	・前期申請 3月下旬に「人間ドック受診券」を一括郵送 ・随時申請 申請後、2～3週後に随時郵送
②郵送	国保 後期高齢	・竜王地区 2月18日(水)必着 ・敷島・双葉地区 3月6日(金)必着 *期限外に郵送されたものは無効となります。	「人間ドック申請書」に記入し、返信用封筒にて返信。	3月下旬に「人間ドック受診券」を郵送(フォーム申請された人と同じ時期となります)
③窓口 (健康増進課 各支所市民地域課)	国保 後期高齢 社保(扶養)	4月8日(水)～9月30日(水) (土日祝を除く。午前8:30～午後5:15)	<持ち物> ・特定健診受診券(集合契約B) ※1	窓口にて随時交付

※1 社会保険被扶養者のみ必須。
加入医療保険者より交付されるものです。交付方法は加入医療保険者にお問い合わせください。
特定健診受診券に「集合契約B」と記載されているかご確認ください。

★フォーム申請はこちらから
URL: <https://logoform.jp/f/P4j22>
QRコード

2.健診機関予約申込

「人間ドック受診券」交付後、4月8日(水)から電話もしくはインターネットで希望の健診機関に、ご自身で直接日時の予約をしてください。

●受診時は、必ず「人間ドック受診券」をご持参ください。持参していない場合は、人間ドックは受診できません。

※「人間ドック受診券」は希望の健診機関での予約を保証するものではありません。

健診機関の予約状況により、申請期間中でも予約受付を終了する場合があります。

健診機関予約開始日 令和8年4月8日(水) 受診期間 令和8年4月8日(水)～令和9年1月末まで



歯周疾患検診に関するお知らせ

歯周病は全身の健康に影響を及ぼします。定期的な健診や口腔ケアを行い、お口の健康を守りましょう。詳細は、6月広報でお知らせします。

【対象者：令和9年3月31日時点の年齢】 ①20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳になる人
②76歳以上の人

【受診料】無料

【受診医療機関】山梨県歯科医師会に加盟する歯科医院

【受診方法】市が発行する受診券を受診医療機関に持参

オーラルフレイルをご存じですか？

□に関する“ささいな衰え”が軽視されないように、□の機能低下、食べる機能の障害、さらには、心身の機能低下までつながる“負の連鎖”に警鐘を鳴らした概念です。

当てはまるものはありますか？ ☐むせる・食べこぼす

☐食欲がない・少ししか食べられない

☐柔らかいものばかり食べる

☐滑舌が悪い・舌が回らない

☐お口が乾く・ニオイが気になる

☐自分の歯が少ない・あごの力が弱い

一つでも気になることがあれば、
歯科医院を受診してください。



【山梨県歯科医師会パンフレットより抜粋】

山梨県歯科医師会ホームページには「口腔ケアの方法」や「お口の健康体操」など、お口のトラブルの予防・改善方法も掲載しています。

『甲斐市健康ポイント事業』に参加しましょう！

「甲斐市健康ポイント事業」は、

みなさん一人ひとりの健康づくりの取り組みを応援する事業です。

日々の運動等を通して、ポイントを貯めて参加賞・景品を手に入れましょう！

対象者 18歳以上の市民 ※令和8年4月1日時点で18歳以上の市民

事業開始時期 令和8年6月予定 ※詳細は広報5月号をご確認ください

申込み方法 健康増進課、敷島支所市民地域課、双葉支所市民地域課各窓口にてお申し込みください。(土・日曜日、祝日を除く)

主なポイント対象

必須 基本(特定)健診または人間ドックの受診

●ウォーキング、筋力トレーニング、山登り、グラウンドゴルフ等の個人で運動などの健康づくり

●市内外のイベントや健康づくり教室、スポーツ教室、公民館の講座への参加

50ポイントを貯めると参加賞がもらえます！

さらに100ポイントを貯めると
抽選で健康グッズや甲斐市特産品が当たります！



問い合わせ先

甲斐市 健康増進課(本館1階)
TEL 055(278)1694

子宮頸がん検診に関するお知らせ

20歳になれる人へ

(平成18年4月2日～平成19年3月31日生)

子宮頸がん検診は、誕生日を過ぎ20歳になった時点で検診を受けることが可能です。ご希望の方は、誕生日以降、各窓口で申請手続きをお願いします。

申請窓口：健康増進課、各支所市民地域課
※加入医療保険の資格情報を確認する場合があります。

21歳になれる人へ

(平成17年4月2日～平成18年4月1日生)

子宮頸がん無料検診対象者です。市では病気の早期発見・治療につながるよう対象者に「子宮頸がん無料クーポン券」をお送りします。ぜひ、この機会に検診をお受けください。

総合健診結果返却について

健診結果は、受診日から約1ヵ月半後に郵送で返却します。

ただし、特定保健指導対象者は個別面談をして返却します。

また、説明してお返しする必要がある方は個別に結果説明会で返却します。

※「特定保健指導」：特定健診対象者(40～74歳)のうちメタボリックシンドロームとその予備軍に対し、生活習慣の改善に重点を置き指導を行うものです。

結果説明会も開催します

健診結果についての不明点や不安なことについて、保健師や管理栄養士がご相談を受けます。また生活改善に向けてのアドバイスも行います。

■特定保健指導及び結果説明会についての詳細は、健診当日にお渡しする案内をご覧ください。



精密検査を受診しましょう

精密検査が必要と判定されたら必ず精密検査を受けてください。

がん検診で要精検と判定された場合、“がんの疑いがある”可能性があります。より詳しい検査を行い、本当にがんがあるか調べる必要があります。

「症状がない」「健康だから」といった理由で精密検査を受けないと、がんを放置してしまう可能性があります。

がん検診の結果「異常なし」でも、自覚症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

